

みずほCustomer Desk Report 2022/09/15号(As of 2022/09/14)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	144.53 AUD/USD
TKY 9:00AM	144.43	0.9979	144.13	1.1505	0.6742
SYD-NY High	144.96	1.0023	144.40	1.1589	0.6760
SYD-NY Low	142.56	0.9956	142.33	1.1480	0.6705
NY 5:00 PM	143.18	0.9978	142.85	1.1542	0.6748

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,135.09	30.12	日本2年債	▲0.0800%	0.0000%
NASDAQ	11,719.68	86.10	日本10年債	0.2500%	0.0100%
S&P	3,946.01	13.32	米国2年債	3.7860%	0.0416%
日経平均	27,818.62	▲ 796.01	米国5年債	3.5991%	0.0230%
TOPIX	1,947.46	▲ 39.11	米国10年債	3.4024%	▲0.0085%
シカゴ日経先物	27,755.00	90.00	独10年債	1.6935%	▲0.0265%
ロンドンFT	7,277.30	▲ 108.56	英10年債	3.1330%	▲0.0370%
DAX	13,028.00	▲ 160.95	豪10年債	3.6350%	0.0340%
ハンセン指数	18,847.10	▲ 479.76	USDJPY 1M Vol	14.01%	0.04%
上海総合	3,237.54	▲ 26.26	USDJPY 3M Vol	12.78%	0.18%
NY金	1,709.10	▲ 8.30	USDJPY 6M Vol	11.92%	0.15%
WTI	88.48	1.17	USDJPY 1M 25RR	▲1.06%	Yen Call Over
CRB指数	286.33	0.56	EURJPY 3M Vol	12.91%	▲0.06%
ドルインデックス	109.66	▲ 0.16	EURJPY 6M Vol	12.55%	▲0.05%

東京	東京時間のドル円は144.43レベルでオープン。仲値前にドル売りが持ち込まれたものの、144円台前半では反発し、144円台半ばを推移。午後に入り、日銀がレートチェックを実施していたことが報道されると、143円台半ば付近まで下落。終盤にかけては若干買い戻され143.70レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は143.70レベルでオープンし、動意乏しく推移。朝方は、東京時間で円が買われた流れを引き継ぎ、一時142.90まで下落した。その後、押し目買いに支えられてか、143.72まで上昇する場面も見られたが、結局143円台前半に値を戻し、143.36レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	143.36レベルでNYオープン。朝方は米8月PPIが予想を上回り、一時143.50まで上昇するも、前日のCPIの結果で米国の高インフレ懸念が既に織り込まれていたこともあり、買いは長続きしなかった。その後、米金利低下を眺めながらドルが売られ142.56をつける。午後は売りが一巡し、特段新規の手がかり材料は見当たらず、じり高推移となり、結局、143.18レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは0.99レベル後半でスタート。ドル円の下落によるドル売りが波及したことから一時1.0023まで上昇し、0.9993レベルでNYオープン。ECBでも高インフレに対応するための大幅利上げへの警戒から下げ渋る場面もある一方、欧州景気後退懸念が上値抑制要因となった結果、パリティレベル近辺でもみ合いが続く。終盤はホルツマン・オーストリア中銀総裁が「インフレはさらに加速する見込み」等の発言が伝わるも市場は反応薄。結局、0.9978レベルでクロスした。

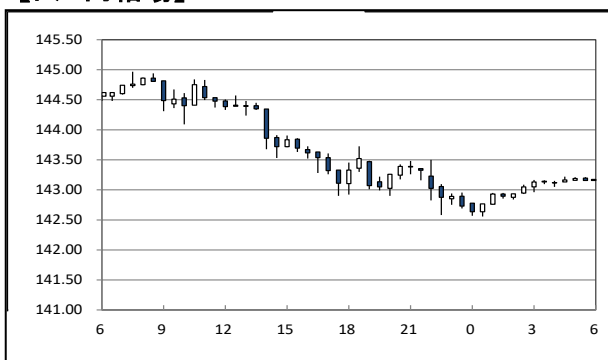
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月14日	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	8月 0.5%/9.9%	0.6%/10%
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	7月 -2.3%	-1.1%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	8月 -0.1%/8.7%	-0.1%/8.8%

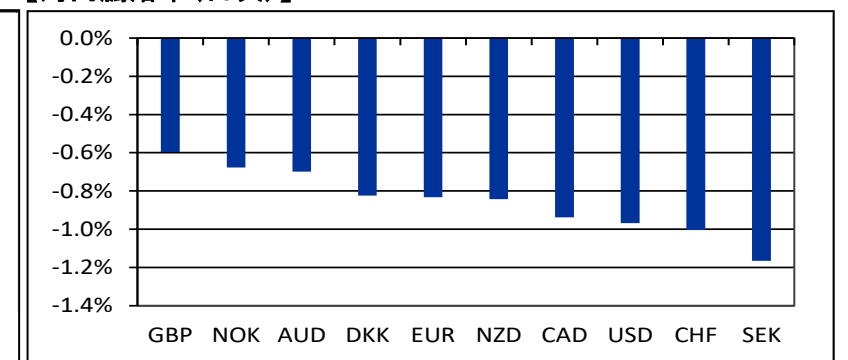
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月15日	10:30	豪 雇用者数変化	8月 35K	-40.9K
	10:30	豪 失業率	8月 3.4%	3.4%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	10-Sep 227K	222K
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	9月 -12.9	-31.3
	21:30	米 小売売上高速報(前月比)	8月 -0.1%	0.0%
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	9月 2.3	6.2
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	8月 0.0%	0.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.00-144.00	0.9890-1.0030	141.50-143.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落。144.43レベルでオープン後、本邦政府高官らからの円安けん制発言とそのトーンが強まる中、日銀のレートチェック実施の報道を受け、144円台を割り込む展開。さらに海外時間入り後、米金利が弱含むと143円台も割り込み142.56をつけた。その後は特段、新規材料のない中、ドル円はじり高に推移し143円台を回復し143.18レベルでクロスした。本日のドル円は上値重い推移を予想。9/7に145円トライに失敗し調整が入った後、CPIショックで再び145円をトライする展開と思われたが、本邦の円安介入も辞さない姿勢を受け反落。日銀のレートチェックは145円手前で実施されたことも報道され、青天井と思われたドル円に心理的節目ができており、8月中旬から続いた上昇トレンドは一旦は終了。ドル円は次のトレンド形成に向け調整局面に入ったと考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・逸見